

2012年1月28日

全国大学国語教育学会

2011年度 学会通信 第2号

全国大学国語教育学会事務局

- 内容 I 第122回筑波大会ご案内
II 筑波大会、自由研究発表者・ラウンドテーブルコーディネーターの募集
III 『国語科教育』第72集投稿募集
IV 会員学位取得情報について
V 第121回全国大学国語教育学会・総会議事録（学会事務局）
VI 新入会員
事務局より

I 第122回筑波大会ご案内

筑波大会事務局実行委員長 島田 康行

来年度春に開催される筑波大会について、大会事務局からご案内いたします。

- 第122回大会は、2012年5月26日（土）、5月27日（日）に筑波大学にて開催いたします。

◆編集委員会、常任理事会は、前日の5月25日（金）「オークラフロンティアホテルつくば」（つくばエクスプレスつくば駅徒歩2分）にて行います。

なお、編集委員会、常任理事会、理事会の議事案内、出欠確認は学会事務局からご連絡いたします。

- 学会参加については、事前申し込みとなります。

（JTBより参加申込書等が、学会員に郵送されます。3月末予定。）

- 大会2日間の概要（予定）

会場：筑波大学（2日間とも）

<第1日目 5月26日（土）>

午 前：自由研究発表（第2エリア2C棟）

昼：理事会（第2エリア2C棟）

午 後：総会（第2エリア2H棟201）

パネルディスカッション（第2エリア2H棟201）

：国語教育と日本語研究の新しいかかわり方

（基調報告）湊吉正（日本国語教育学会会長・元本学会会長）

（パネルディスカッション）コーディネーター：矢澤真人

登壇者：砂川有里子、森山卓郎、山下直

懇親会＝第2エリア食堂（2B107）

<第2日目 5月27日（日）>

午 前：課題研究発表（第2エリア2H棟201）

：国語教育研究手法の開発（１）—発達心理学的研究との交流を通して—

コーディネーター：高木まさき

登壇者：内田伸子、小川雅子、無藤隆

午 後：自由研究発表・ラウンドテーブル（第２エリア２Ｃ棟）

公開講座（第２エリア２Ｈ棟２０１）

：説明文教材の研究手法（２）—教材開発・授業開発—

（自由研究発表・ラウンドテーブルとの同時開催）

コーディネーター：飯田和明

登壇者：小川孝司、寺井正憲、舟橋秀晃

※使用教室等、今後一部変更があるかもしれませんが、ご了承ください。

Ⅱ 筑波大会、自由研究発表者・ラウンドテーブルコーディネーターの募集

1. 募集区分

自由研究発表とラウンドテーブルを受け付けます。

（ラウンドテーブルは１時間３０分を予定しています）

2. 発表等の申し込み手順

（１）往復はがきに次の事項をご記入の上、お願いいたします。

1) 自由研究発表の場合

①発表区分 自由研究発表

②発表題目（申し込み後の変更は不可）

③氏名（ふりがなを必ずつける）

④所属（所属、職名、電話番号、メールアドレス）

⑤住所、電話番号、緊急時連絡先（携帯電話）

*返信はがきに、自分宛の郵便番号、住所、氏名を必ず記入して下さい。

2) ラウンドテーブルの場合

①発表区分 ラウンドテーブル

②題目（申し込み後の変更は不可）

③コーディネーター氏名（ふりがなを必ずつける）

④所属（所属、職名、電話番号、メールアドレス）

⑤住所、電話番号、緊急時連絡先（携帯電話）

*返信はがきに、自分宛の郵便番号、住所、氏名を必ず記入して下さい。

⑥登壇予定者（所属、職名）

（２）申し込み先（筑波大会事務局）

〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学アドミッションセンター 島田 康行 宛

（３）自由研究発表、ラウンドテーブル申し込み締め切り

3月2日（金）必着 締め切り後は受け付けません。

*会場の許容数に達した場合は先着順で締め切らせていただく場合もあります。あらかじめご容赦ください。

(4) 発表要旨集の原稿締め切り

4月6日(金) 必着 締め切り後のものについては題目・所属・氏名のための掲載となります。

* 要旨のテンプレートは、学会ホームページの「テンプレート集」にあります。

4ページ以内でお願いします。 <http://www.gakkai.ac/JTSJ/>

3. 大会全般についての問い合わせ先 (できるだけメールにてお問い合わせください。)

島田 康行	筑波大学アドミッションセンター
TEL	029-853-7381
FAX	029-853-7392
E-mail	shimada@lingua.tsukuba.ac.jp
長田 友紀	筑波大学人文社会科学部
TEL	029-853-4132
E-mail	osada.yuki.gm@u.tsukuba.ac.jp

Ⅲ 『国語科教育』第72集投稿募集

第72集編集委員長 植山俊宏

■ 下記の要領により、『国語科教育』第72集の原稿を募集いたします。投稿要領を遵守いただき、ご投稿ください。募集要領は学会ホームページにも記載されております。

掲載論文は「全国大学国語教育学会優秀論文賞」の選考対象となります。

1. 投稿論文は、2012年3月1日(木)から3月31日(土)(消印有効)までの期間に受け付けます。
2. 原稿の送付先は下記の通りです。

〒305-8572 つくば市天王台1-1-1 筑波大学教育学域
全国大学国語教育学会事務局

3. 封書にはかならず「投稿原稿在中」と朱書きし書留で郵送してください。
4. 原稿は、4部(コピー可)送付してください。
 - (1) そのうちの1部には、題名のあとに氏名を記し、論文の最末尾に()をつけて所属を、行をかえて原稿発送年月日を、それぞれ1行ずつ取って記してください。
また、その論文の前に、氏名・所属・連絡先を明記した用紙を添付してください。
 - (2) あとの3部については、氏名・所属等、書き手を特定できる情報は書かないでください。
5. 原稿は、原則としてワープロまたはパソコンで打ち出し、電子媒体を添えて送ってください。その際、電子媒体に機種名・ソフト名を書き添えてください。(例:「一太郎 2007」)
6. 原稿は未発表のものに限ります。ただし、口頭発表やプリント類の場合は、この限りではありません。

7. 募集の枠を「研究論文」「実践論文」「資料」の三つとしますので、どの枠に応募したものであるかがわかるように、そのことを題名の前に明記しておいてください。

ただし、投稿論文の採択の枠付けについては、編集委員会におまかせください。

8. 図表などの類は、本文の中に含めて計算し、本文内に該当箇所を明示してください。なお、縮小する場合は、読者が判読できないなどということがないように、8割以上の縮小率で収めてください。また、「注」は本文と同じ書式でそろえてください。

付記

(1) 投稿原稿用のテンプレートが学会ホームページ (<http://www.gakkai.ac/JTSJ/>) にあります。

(2) 引用文献、参考文献は、原稿末尾に「注」で明記してください。

(3) 原稿の返却はいたしません。控えをとっておいてください。

(4) 原稿の郵送は、書留をお願いします。

(5) 連続掲載は、原則として2回までとなっています。

<参考> 『国語科教育』投稿要領

1 論文原稿は未発表のものに限る。ただし、口頭発表、プリントの場合はこの限りでない。

2 論文原稿は、縦書きまたは横書きで原則としてワープロを使用する。

3 編集委員会において特に枚数を指定するもの以外の論文原稿は、原則として 400 字詰原稿用紙はぼ 40 枚（8 ページ分）以内とし、1 ページあたりの字数・行数を次のようにする。

(1)横書きの場合

23 字×44 行×2 段（1 ページ 2,024 字、ただし最初の 1 ページは、題目・氏名のスペースとして 7 行 2 段をとる。）

(2)縦書きの場合

33 字×31 行×2 段（1 ページ 2,046 字、ただし最初の 1 ページは、題目・氏名のスペースとして 7 行 2 段をとる。）

*引用および注の文字ポイントは本文と同じとする。ただし、図表についてはこの限りではない。

4 論文原稿は 4 部（複写でよい）送付するものとする。原稿は原則として返却しない。

5 原稿は、氏名、所属、連絡先を付記し、全国大学国語教育学会事務局に送付するものとする。

6 投稿論文は、上期においては 8 月 1 日から 8 月 31 日までの期間、下期においては 3 月 1 日から 3 月 31 日までの期間に受け付けるものとする。

IV 会員学位取得情報について

『国語科教育学研究の成果と展望Ⅱ』編集代表 望月善次

現在『国語科教育学研究の成果と展望Ⅱ』につきましては原稿の第一次締切を経て、最終的な集約に向かっているところです。

同書にはかねてよりお示ししておりましたように、「国語科教育学における博士論文」を資料編として掲載します。つきましては情報の遺漏を避けるために、全会員に博士号取得の情報提供をお願いすることといたしました。

該当の会員は、以下の情報を下記の要領で学会事務局までメールでお送りくださるようお願い

いたします。

1、締め切り：2012年2月17日

(12年3月31日までに取得見込みの場合もその旨お知らせください。なお受信後三日以内に確認メールを送りますので、それが届かない場合は再送をお願いします)

2、宛先：学会アドレス (kokugokakyouiku@gmail.com)

メール環境がない場合は学会事務局(Ⅲ参照)まで郵送でお願いします。

3、記載事項(以下のすべての情報を公開するものではありません)：

氏名、現在の所属、論文名、学位取得大学、学位の種類*、取得年月

*博士(教育学)、博士(文学)、博士(言語学)、博士(学術)、等

V 第121回全国大学国語教育学会・総会議事録

2011年10月29日(土) 14:10~15:00

高知大学共通教育棟2号館1階212大講義室

(0)

1. 高知大会開催状況等について

高知大会実行委員長の渡邊春美氏より、事前申し込み200名と当日申し込み80名の計280名の参加があった、と報告された。

2. 理事長挨拶

3. 議長選出 総会議長として植山俊宏氏が選出された。

(1) 議事

1. 筑波大会・富山大会開催計画について

塚田泰彦理事長より、両大会を連携してパネルディスカッションを行うことが報告され、承認された。

2. 今後の学会開催について

2012年 春122回・筑波、秋123回・富山

2013年 春124回・弘前、秋125回・広島

筑波大会実行委員長の島田康行氏、富山大会実行委員長の米田猛氏よりそれぞれ準備状況の説明がなされた。

3. 『国語科教育』第71集編集状況について

編集委員長の府川源一郎氏より以下のような報告がなされた。

- ・投稿数26本(研究20、実践5、記載なし1)
- ・審査結果は、採択1、修正採択4、修正再審査1、資料扱いへ1
- ・書評は前回分2編および、今回依頼の2編の計4編。

4. 『国語科教育』編集について

編集委員長の府川源一郎氏より以下のような報告がされた。

- ・投稿論文規定を71集に掲載の予定。研究、実践、資料の区分を明確に掲載する。
- ・二重投稿、図版の許諾などに関しては継続審議となった。

(2) 報告

1. 全国大学国語教育学会優秀論文賞について

審査委員長の府川源一郎氏より、富山大会で優秀論文を表彰する旨の報告がなされた。

2. 学会刊行物について

(1) 国語科教育学研究の成果と展望Ⅱ

編集委員長の望月善次氏より、内容紹介および今後の進め方について報告がなされた。また、関係出版社との契約内容についても報告がなされた。

(2) 課題研究第2集について

研究部門の小川雅子氏より、学会誌と合併号の形で発行することが報告された。

(3) 公開講座ブックレット第1集

塚田泰彦理事長より、学会ホームページ上でPDFファイルの形で配布することが報告された。

3. 各部門報告研究部門

(1) 研究部門

委員長の小川雅子氏より、筑波大会での公開講座は説明文教材について行うことが報告された。

(2) 広報部門

塚田泰彦理事長より、新しい学会のホームページが立ち上がったことが報告された。

(3) その他

事務局より、今後の大会、投稿関連のスケジュールの概略が報告された。

Ⅵ 新入会員（受付順）

*個人情報保護のためPDF版では削除してあります。

事務局より・・・会費納入のお願い

宛名ラベルに現在の会費納入状況を記させていただいております。未納分がある方は、至急下記口座宛お振り込みをお願いいたします。

なお、会則にしたがい、2年度分以上未納の方には本通信のみをお送りし、学会誌はお送りしていません。また、学会費未納期間が3年以上にわたりますと会員資格を失うことになります。本会の運営は会費によって支えられています。ご協力をお願いいたします。

振込先 郵便振替口座番号 00110-7-346259
加入者名 全国大学国語教育学会